



TITLE:

小型の鉢クラゲ *Atorella vanhoeffeni* (刺胞動物門, 鉢クラゲ綱, 冠クラゲ目) の希少記録

AUTHOR(S):

久保田, 信; 池口, 新一郎

CITATION:

久保田, 信 ...[et al]. 小型の鉢クラゲ *Atorella vanhoeffeni* (刺胞動物門, 鉢クラゲ綱, 冠クラゲ目) の希少記録. くろしお 2012, 31: 32-32

ISSUE DATE:

2012

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/188238>

RIGHT:

© 南紀生物同好会

小型の鉢クラゲ *Atorella vanhoeffeni* (刺胞動物門, 鉢クラゲ綱, 冠クラゲ目)の稀少記録

Shin KUBOTA & Sinichiro Ikeguchi : Rare record of a small scyphomedusa
Atorella vanhoeffeni (Cnidaria, Scyphozoa, Coronatae) in Japan

久保田 信*・池口 新一郎**

刺胞動物門, 鉢クラゲ綱, 冠クラゲ目に含まれる *Atorella* 属は、*Atorella japonica* KAWAGUTI and MATSUNO, 1981と *A. vanhoeffeni* BIGELOW, 1909がわが国沿岸から知られている (KAWAGUTI and MATSUNO, 1981; 久保田, 2008)。今回、石川県能登島の水深1m地点で著者の一人である池口により1個体が2003年5月採集されたので (図1)、南西諸島加計呂麻島に続くわが国からの記録として報告する。

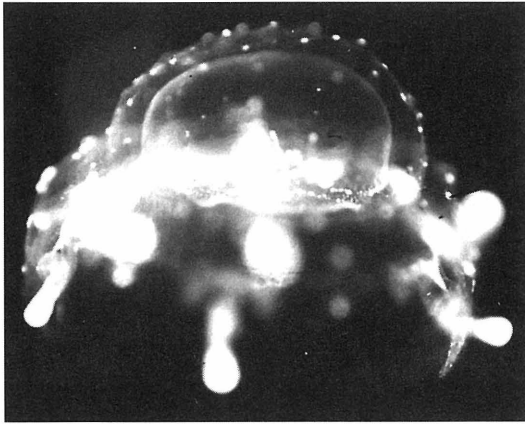


図1 石川県能登島産 *Atorella vanhoeffeni*
の側面図 (固定標本)

本個体は傘が平たく、直径数 mm 程度。傘の中央部が円丘状に盛り上がり、下方の口側の部位を分か一つ一つの溝が一周する。外傘には刺胞を備えた多数の瘤が散在する。楕円体の生

殖巣は4個ある。傘縁には、縁弁が12枚、感覚器が6個、そして感覚器と互い違いに存在する6本の触手が存在する。触手の先端は、まるくふくらむ。胃糸は4群ある。口は傘の中央に開き、単純な4口唇をもつ。

引用文献

- BIGELOW, H. B., 1909 : Rep. Sci. Res. Exped. Eastern Tropical Pacific U. S. Fish Comm. St 'Albatross' 1904-1905. XVI. The Medusae. Mem. Mus. comp. Zool. Harv., 37, 1-243, pls 1-48.
- KAWAGUTI, S. and MATSUNO, A., 1981 : A new species the Coronatae, Scyphozoa, from the Japan Sea; *Atorella japonica* n. sp. Bull. Kawasaki para med. Coll., (1), 15-21.
- 久保田 信. 2008 : 日本初記録の小型の鉢クラゲ *Atorella vanhoeffeni* (刺胞動物門, 鉢クラゲ綱, 冠クラゲ目). 日本生物地理学会会報, 63, 125-127.

* 京都大学フィールド科学教育研究センター
瀬戸臨海実験所

(〒649-2211 西牟婁郡白浜町459)

** のとじま臨海公園水族館

(〒926-0216 石川県七尾市能登島曲町)